

S-TEAM 教育推進事業 令和5年度「探究チャレンジ石狩」実施要項

1 目的

高校生が取り組んだ探究活動の成果を発表・交流する機会を設定し、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決力を育成するとともに、探究活動の成果を新たな探究に結び付け、生涯にわたって能動的に学び続ける資質・能力を育成する。

2 主催

北海道教育委員会

3 主管

石狩教育局

4 期日

- ・第1ブロック：令和5年12月12日（火） 10:00～14:50
- ・第2ブロック：令和5年12月13日（水） 10:00～14:50
- ・第3ブロック：令和5年12月14日（木） 10:00～14:35

※管内の道立高等学校を事前の抽選により、3ブロックに分け、いずれかの日に参加いただく。

5 実施方法

Zoomによるオンライン開催

6 参加対象

石狩管内道立高等学校

※対象学年は、全学年とする。

※課程を問わず1校につき1発表とする。

※参加人数は、原則、5名以内とする。

7 内容

9:00 9:30 10:00 10:10 14:50 (12月14日は、14:35)

接続確認	開会	探究活動成果発表	閉会
------	----	----------	----

※探究活動成果発表

- ・「総合的な探究の時間」や「課題研究」など、各学校の教育課程内で取り組んだ探究活動の成果発表とする。
- ・他の対外的なコンテスト等で既に発表した探究活動等については、参加を認めない。
- ・S-TEAM 教育推進事業「社会との共創」推進プロジェクトにおいて取り組んだ探究活動については、参加を認めない。
- ・所定の時間内（発表7分、質疑応答3分）で発表すること。
- ・発表資料を作成し、画面共有機能を使って発表すること。

8 審査（表彰）

別添の審査要項及び審査基準票に基づいて審査を実施し、各ブロック上位1校（計3校）を石狩管内の代表として「探究チャレンジ・ジャパン」（全道成果発表会）へ派遣する。なお、派遣に係る生徒及び引率教諭（1名）の旅費は道費で措置する。

9 参加申込

別紙1をとりまとめ、学校申込書(別紙2)及び発表要旨(別紙3)を期日までに担当あてに電子メールで送付すること。なお、別紙1は各学校において保管すること。

期 日：令和5年(2023年)11月13日(月)

担 当：石狩教育局高等学校教育指導班 主任指導主事 久保田 哲 也

アドレス：kubota.tetsuya@pref.hokkaido.lg.jp

留意事項：発表要旨(別紙3)について、「探究チャレンジ・ジャパン」(全道成果発表会)に参加する際、変更ができないことについて留意すること。

10 留意事項

発表順等の詳細については、別途連絡する。